様式第３号（第９条関係）

　年度 放課後児童健全育成事業（児童クラブ）実績報告書

ここでいう在籍児童数は、その月に在籍している全ての児童数（常時利用及び一時利用の別、並びに出席日数を問わない）をいいます。

※例では、常時利用在籍児童３５名（４月は３４名利用、内1名は一日も利用していない）と一時利用在籍児童５名（４月は内３名が１０日ずつ利用）が利用した。

【計算】３５名＋５名＝４０名

**令和5年3月31日**

　津山市長　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

　このことについて，次のとおり報告します。

１　在籍児童数

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 人数 | 月 | 人数 | 月 | 人数 | 月 | 人数 |
| ４ | 40 | ７ | 40 | １０ | 40 | １ | 40 |
| ５ | 40 | ８ | 40 | １１ | 40 | ２ | 40 |
| ６ | 40 | ９ | 40 | １２ | 40 | ３ | 40 |

２　年間開設日数

　　　　　　２８３日（うち土曜日　　　３９日）

３　開設時間等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | | 開設時間等 |
| 平日 | | | 13時　　30分～　 18時　30分（　182日） |
| 土曜日 | | | 7時　　30分～　　18時　30分（　 ３９日） |
| 日曜日 | | | 時　　 　分～　　　 時　　　分（　 　0日） |
| 長期休暇期間 | 春季休暇中 | ４月 | 7時　　30分～　　18時　30分（　 4日） |
| ３月 | 7時　　30分～　　18時　30分（　 4日） |
| 夏季休暇中 | | 7時　　30分～　　18時　30分（　 26日） |
| 冬期休暇中 | | 7時　　30分～　　18時　30分（　 5日） |
| その他行事，イベント等  クラブ運営上必要な日 | | | （　　　日） |

　備考　長期休暇期間の開設時間等については，土曜日，日曜日及び祝日を除く。

４　職員配置状況

放課後児童支援員　2名　　　補助員　２名　　　加配職員　２名

５　障害児受入（強化）推進事業実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 氏名 | 勤務日数／週 | 配置に要した経費(人件費等) |
| 障害児受入推進事業 | (主)　津山　太郎 | ５日 | ２，０１６，０００円 |
| (副) | 日 | 円 |
| 障害児受入強化推進事業 | (主)　津山　花子 | ５日 | １，６００，０００円 |
| (副) | 日 | 円 |

６　添付書類

　⑴　事業報告書

　⑵　決算書

　⑶　障害児受入（強化）推進事業対象職員の賃金台帳及び経費を証する書類

令和４年度から、支援が必要な児童対応のため加配している職員の経費が補助額を下回る場合は、年度末精算時に差額の返還を行います。

【記載例の場合】

　津山太郎さんは令和４年度の補助基準額１，９５６，０００円を超えていますが、津山花子さんが補助基準額を下回っているため、差額３５６，０００円を年度末に返還願います。

※副担当の職員を含めて合計額を超えていても問題ありません。

※それぞれの事業毎の精算になるため、２事業で合計額を超えていても返還を求める可能性があります。